

## 令和7年度 第11回 昭島市社会教育委員会議・要点録

開催日時／会 場 令和8年2月26日（木）午後7時～午後9時 203 会議室

出席者 ニノ宮リム議長、谷部副議長、鈴木委員、渡部委員、指田委員、齋藤委員、  
石川委員、信國委員、平委員、小池委員

事務局 秋山社会教育係長、久保社会教育主事

### 1 開 会

＜配付資料＞

資料1 昭島市健康づくり推進協議会委員の推薦について

資料2-1 社会教育自主研修（町田）企画書行程表

資料2-2 自主研修質問事項

資料2-3 社団法人・財団法人・NPO 法人との違いについて

資料3 第33期建議スケジュール

資料4 社会教育関係団体研修会について

### 2 報 告

#### （1）令和7年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回理事会について

副議長 第2ブロックから昭島市の2名が表彰の対象になっている。総会は令和8年4月18日（土）午後1時30分から武蔵小金井駅南口駅前にある宮地楽器ホールにて開催。詳細については、未定である。町田市議長より、東京都は23区・檜原村の参加がない状況であるが、このままでよいのかを話し合いたいような意見があった。東京都としては、任意の会議なのでなくても構わないという見解であった。

事務局 檜原村は人口が少ないため、生涯学習に特化した課がないので社会教育委員会議がないようである。

#### （2）その他

委 員 1月23日に昭島市子ども・若者未来対策推進計画策定委員会が開催された。外国籍の日本語指導を受けている小学生が10～20人、中学生は一桁であるとのこと。3月に青少年問題協議会があるので参加してきます。

### 3 協 議

#### （1）昭島市健康づくり推進協議会委員の推薦について

事務局 現在の任期が満了となるので推薦をいただければと思う。どなたかお願いできるか。

委 員 他にやりたい方がいなければ、このまま引き受けても構わない。

議 長 他にやりたい方はいらっしゃるか。いなければ引き続きお願いしたい。

#### （2）社会教育委員自主研修について

事務局 3月11日（水）午前11時30分に昼食を済ませたうえで市役所集合し、庁用車で向か

う予定。見学は2時間予定。午後3時に町田市を出発して、午後4時30分には戻ってくる予定である。質問事項をまとめてあるので、追加したい項目があれば出していただき、追加をしてから先方に送付しようと考えている。再度参加者の確認をしたい。委員8名と事務局1名で9名。

委員 質問だが、解散は昭島駅とあるが、市役所もありか。

委員 前は、行きも帰りも市役所と昭島駅を選べるようにしていた。

事務局 2箇所の方がよければ今回もそのようにしたい。他に質問したい項目はあるか。なければ、この内容で先方に送付しておく

### (3) 第33期昭島市社会教育委員の建議について

事務局 前回の会議の際、書類をお渡しさせていただいた。教育振興基本計画では毎年、点検・評価をしていてその資料もある。

事務局 今回、建議というかたちで社会教育委員会として意見を出していきたい。6月頃までに提出させていただければというところでスケジュールを考えている。スケジュールは資料に示したとおりである。かなりタイトな日程ではあるが、このような進め方でよいか。早速本日、基本施策1・2についてご意見をいただければと考えている。担当課との調整の中で、社会教育委員会から出た意見をすべて反映できる訳ではないということでは言われているので、それを踏まえた上での意見出しをしていただきたい。

議長 確認だが、基本施策1～5は変わらないのか。

事務局 基本的には変わらないと思うので、その中身についてご意見を出していただければ。

議長 ありがとうございます。スケジュールが出てきた。6月には建議の提出を目指すということで。

副議長 イメージ的には今ある文章に加筆・修正していくということか。

事務局 今掲載してある文章がそのまま使われるかどうかはまだわからない。策定委員会が6月から始まるようなので、そこで変わる可能性がある。そのため、具体的に何か意見を出すというよりも、考え方の方がよいのかも。具体的に出しすぎても反映させにくいことがあると思われる。社会教育委員会としての考え方を出していただいた方がありがたい。

議長 例えば、基本施策1～5の柱は変わらないということであれば、1の中でこういうポイントは必ず盛り込んだ方がよいとか、前はこういう分け方になっているが、こうした方がよいのではないかと。

事務局 以前、教育長に相談したところ、時点修正、時代に即した意見を出してもらいたいのと新たな視点を持って意見出しをしてもらいたいとのことであったので、そういうことを踏まえて出していただければと考えている。

議長 以前、教育振興基本計画についての建議を出したことはあるか。

事務局 前は、「あきしま学びぷらん」というものがあって、それに対して建議を出してもらったことはあった。今は、教育振興基本計画の中にあきしま学びプランが内包されている状況である。今回のかたちでは初めてのこととなる。

議長 学びぷらんに対する建議は今回の会議で配付してもらったことはあったか。

副議長 評価をしたり、各部署にアンケートを取ったりしたと思う。

- 議 長 以前の資料があれば、イメージを共有できるのではないかな。
- 事務局 過去の建議については、市ホームページに掲載している。以前はあきしま学びプランが単独であったので、それに対しての建議がある。
- 議 長 現在も内包されているだけで、同じですね。
- 事務局 同じである。前は「あきしま学びぶん」という計画があったので、計画を立てたからには評価をした方がよいということで建議を出してもらったものかと思われる。今は教育振興基本計画に内包されていて、その評価に関しては「昭島市教育委員会事務事業に関する点検及び評価報告書」というかたちで行っている。完成版は毎年社会教育委員の皆さんにお渡ししている。
- 議 長 この評価は教育委員会で行っているのか。
- 事務局 市の事務局で評価したものに対して、別に評価委員がいて、ご意見をいただいたうえでとりまとめている。
- 議 長 私たちが行うべきこととして、基本施策ごとに令和6年度の評価を参照にしつつ、社会教育委員の視点から見て、これをこうした方がよいといった意見を出し合う。これを箇条書きにすること。併せて、国や都の動向を確認しておくこと。
- 事務局 国だと中央教育審議会で議論してその結果をホームページでアップしているので、それを確認すれば書くことができる。都も会議を持っていると思うのでホームページで確認してみる。
- 事務局 議長がおっしゃるように、まずは箇条書きで集めてみてそれを文章化できれば。本日はこれから意見をいただくと時間の関係もあるので、ある程度進め方について固まってきたところで、次回の基本施策1・2・3までできればよいかなと。事前に皆さんには簡単な文書にまとめておいてもらい、次回発表というかたちでもよいかな。一人ひとつということではなく、何か意見がある方について出していただくということで。皆さん得意分野があると思うので。
- 議 長 1～3と区切らずとも、各自が興味関心のある部分について重点的に出してもらえればよいのでは。
- 事務局 今お渡ししたスケジュールでは回ごとに区切っているが、あえて区切らずに意見出しをしていただく形でもよいかな。
- 議 長 次回話し合うべきことは他にもたくさんあるか。
- 事務局 次回はなるべく建議に集中して話し合いたいので、議案等先送りすることもあるかもしれない。事務局も国や都の動向を確認しておく。
- 事務局 次回までに基本施策1～5で気になったところを確認してもらえれば。
- 事務局 併せて、市ホームページから今までの建議等見られるので次回までに確認しておいてもらえればと思う。
- 議 長 学校の先生方からは、学校や子どもの視点からこういうことが盛り込まれるべきだということをあげてもらえれば。
- 委 員 これから変わってくるのが部活動の地域移行ということになるので、これは前回からかなり変わっている所以で盛り込まないといけないと思う。
- 事務局 生涯学習分野として、部活動の地域移行・地域連携について、どういった関わり方をし

ていくのかというのは重要になってくるとされる。

議長 学校教育の推進の中に社会教育との連携という項目はないのか。

事務局 それについてはなさそうである。他に、議長から何か言ってもらえれば、どんな視点で宿題を見ていけばよいのかのヒントになるのでは。

議長 各施策における政策指標がこの指標でよいのか。例えば、文化・芸術活動の促進なら、この1年間に音楽・演劇・美術など外出して鑑賞したことのある市民の割合と市民文化祭の参加者数。これで本当に昭島市の文化・芸術活動の促進を評価することができていると言えるのかと。

事務局 確かに数字だけで評価することができないものも多くあると思う。それを指標にどう入れ込むかというのが課題なのでは。

委員 図書館の貸出数でも市民一人あたりの貸出冊数だが、みんながこのカードを持って借りているのかと。多く借りている人がいてそれが数値となっている。

事務局 一人がたくさん借りていて、それで貸出冊数が多いとされてしまうのもどうなのかなということはある。

議長 図書館活動というのは、本の貸出しだけではない。

事務局 図書館は居場所としても重要であると思う。

委員 古文書とかも持っている人が亡くなってしまうと、ただのごみになってしまう。わかっている人だとネットで売ってしまうこともある。我が家でも70年前の消防団の資料が捨てられてしまった。どこかのタイミングで昭島の歴史をまとめておくのもよいのかも。15年位前にそんなものがあつたような記憶がある。教育委員会で出版したものが何冊か家にあつた。

議長 市役所のOBの方でまとめている方がいるのでは。

事務局 今も会計年度任用職員として勤務している。冊子を作成して有償で頒布している。

委員 図書館にもあるのか。

事務局 置いてあると思う。こういうものに興味を持っていただくきっかけづくりになればよいと思う。昭島の歴史にもっと興味を持っていただける方が増えるとよい。

委員 ボーイスカウトにもあきしまクジラのかかなり古い本があつた。高校生が見ていた。

議長 歴史は多面的なので人によって違う。

事務局 今少し話ただけではあるが、たくさん出てきた。

議長 公民館設置運動の記録が昭島市の図書館に一部残っていた。公民館がなかった時代に自分たちでサロンを立ち上げたりしていたようだ。3月16日まで、東京ミッドタウンで「公民館とデザインは、なにを夢みたのか？」という企画展が行われる。このイベント自体に昭島市は登場しないのだが、これをやっている方々が昭島って面白い歴史があるらしいということで、話を聞きたいということで一度来られた。こういうことも昭島の中で記録として蓄積し、残していく必要がある。

副議長 自治会の中でも同じことがいえる。私が加入している自治会は江戸時代の消防団から始まって、成り立ちというものが明治の初期位からずっと残っている。記録があるところはもっとオープンにすればよいのだと思うが、倉庫に入っていたりしてそのままになってしまっている。

議 長 施策の中でどこにそれを盛り込めるのかがわからないこともある。文化財なのか図書館なのか、または他の項目建てが必要なのか。

事務局 例えば、「その他」とかで枠組みにとらわれないでどこかで反映していくという形でもよいと思う。

議 長 アーカイブ、記録を残すという仕事も奥が深いらしい。誰がその価値を判断するのかという。無限に全てを保管できる訳ではないので。

委 員 ネットオークションがあると、そこに出てきて初めて価値がわかることがある。見る人が見ないとわからないので。

議 長 次回、また皆さんで検討していきたい。

#### 4 その他

##### ・令和7年度昭島市社会教育関係委員研修会開催について

事務局 3月5日の社会教育関係委員研修会について、4名欠席と聞いている。午後6時30分までに来られる方に受付係をお願いしたい。

委 員 午後6時30分までに行けるので受付係やります。2名で担当する。

事務局 よろしくをお願いしたい。

|    |                |                |
|----|----------------|----------------|
| 次回 | 3月26日（木）午後7時より | 204 会議室+Web 会議 |
|    | 4月23日（木）午後7時より | 203 会議室+Web 会議 |